

じゃっと新聞

No.60号

総会報告・スタディツアー案内

発行日：2012. 8. 25

発行人：古田 宣稔

発行所：じゃっと事務局

〒895-0054 鹿児島県薩摩川内市神田町

11-20

若松記念病院内

TEL/FAX 0996-27-0193

e-mail jaddo@po2.synapse.ne.jp

<http://www2.synapse.ne.jp/jaddo/>



出来あがった机いすに嬉しそうに腰掛ける子供たち



総会で挨拶をする古田新理事長

理事長 古田 宣稔

6月から7月は豪雨による災害、梅雨が開けると連日 33℃を超える猛暑が続いており、熱中症で月に五千人を超える方が搬送されたとのニュースが流れました。皆様の体調やご家族は大丈夫でしょうか？

日本、いや世界中で異常気象による豪雨や干ばつが発生し人々を苦しめ、農作物も甚大な被害を受け、食糧の高騰や不足が心配されています。やがて、緑豊かな農業立国ラオスの時代が来る予感がします。

さて、5月26日の総会で新理事長になりました古田宣稔（フルタ ノリトシ）です。名前には意味があり「古い田に、稲が宜しく稔るように。成長する様に。」と付けられました。誰からも正確に読んでもらったことがなく嫌いな名前でしたが、成長するにつれ、平凡でないオリジナリティーあふれる名前が好きになりました。「じゃっと」も成長を続け、今年で20年の記念すべき一年を迎えております。帖佐事務局長と小幡前理事長の築いてきた「じゃっとの心意気」を引き継いで頑張りますので、今後とも皆様の御協力、御支援をお願い致します。今年「じゃっと」にとって大切な一年になります。

1. 「じゃっと」が20年を迎えた事。
2. 2月に認定NPOの資格を取得した事。
3. 20周年記念のスタディツアーをお釈迦様のお祭りの「タートルアン祭り」に合わせ、ラオスで記念パーティーを開く事。
4. 20周年記念誌を作成する事。
5. ラオスでの活動の中心であるDr. ソムチット、Dr. コンサップ両氏のサポートをラオス在住の今井裕子さんにお願いした事

そこで、皆様をお願いしたい事は、スタディツアーへの参加です。会員の皆様には未知の経験に不安や心配

が付き物ですが、「じゃっど」に入会し、ラオスを知り一度は行きたいとお思いの方は、20周年記念に是非参加しましょう。募集中ですので、皆様の参加をお待ちしております。

先日、県紙「グラフかごしま」の取材を受け、県内で2番目に認定NPOを取得した法人として活動をPRして貰えることになりました。有り難いことです。9月発行誌ですので、機会があればネットで見たり、読んでください。

拙い挨拶になりましたが、今後とも会員の皆様と一緒に「じゃっど」を通じ、ラオスの子供たちの成長に寄与していきたいと思っております。

ラオス活動報告

ラオス側サポートスタッフ 今井裕子



7月9日	ラオススタッフのコンサップ氏との今後の支援校について打ち合わせ
7月13日	ナテ村の校長先生（ラーケオさん）に会い、ナテ村視察
7月17日	スッカニャメッカシンさん（ラオス国立大学4回生、昨年学習院女子大学に留学）ナテ村再訪問等細かい部分を通訳してもらう
7月19日	<p>ナテ村再訪問・・・タンクが壊れているため機能していない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・じゃっど事務所出発、車で約40分。ナテ村に着く。バンチャン村から村長さん、ポンペーン村からワスナー先生の旦那さんがナテ村に迎えに来てくれました。 ・スワンナー村長の案内で、ポンペーン村へ移動（ナテ村から車で約30分） <p>村には小学生が70名、この学校に通っている生徒は50～60名（貧困など家の事情で通えない）。教室の前に手洗い場を作りたいがタンクがないので不可能</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ポンペーン小学校の教室</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>政府の指導で手洗いのポスターがあるが、水道がない（ポンペーン小学校）</p> </div> </div> <p>・ナーカイ小学校（ポンペーンから車で約10分）を案内していただく。生徒数は40名。学校の庭等で牛を放牧していた。空教室には牛の糞がいっぱい！！</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>

平成 23 年度 (2011 年) 事業報告

自 2011 年 4 月 1 日～至 2012 年 3 月 31 日

「認定 NPO 法人」に平成 24 年 2 月 16 日付けで認定された。これにより、認定以降の寄附金（会費は除く）については、税制上の優遇措置が講じられ、寄附金控除の適用が認められるため、主な活動資金である寄附金がこれまで以上に期待出来ると思われる。また、ラオス国においては、これまで以上に保健省等への働きかけがスムーズにいく事と思われる。

設立時からのラオス国スタッフである、コンサップ氏（医師）ソムチット氏（医師）によるラオス国の現状、活動の報告等を、薩摩川内市内の会場で開催した。

ラオス視察は、小幡理事長が一人で行った。支援校の視察、要望等業務上の打ち合わせを行った。

1. 国内の活動

① 絵本部：

- ・ 昨年に引き続き、絵本「もやしもん」の“きんのオリゼー 手をあらおう”にラオス語訳シールを貼り、ラオスの子供たちに届ける運動を行った。ラオス視察時に 40 冊じゃっどの支援校に届けた。
- ・ 7 月じゃっど主催のラオスパネル展、11 月かごしま国際フェスティバル内パネル展示の際に、鹿児島大学ボランティア体験学習の学生の協力を得て、会員以外の方々にラオス語訳シール貼りを体験してもらった。

② バザー部：

ラオス視察時にラオス雑貨を仕入れた。

各種イベント等に積極的に参加し、ラオス雑貨のバザーを行った。日常的に販売した。

◆参加したイベント

- ・ 純心女子大学祭（10 月）
- ・ 薩摩川内市きやんせふるさとフェスタ（3 月）

③ 開発部：

◆理事による講演、会合への出席

- ・ 鹿児島大学「ボランティア論」（6 月、12 月）「国際協力論」（6 月）：講義
- ・ 川内高校学校関係評価委員会（6 月、11 月、2 月）：出席
- ・ 川内高校文化祭 「ラオススタディツアーパネル展示」（6 月）：出展
- ・ 「NPO じゃっど活動パネル展」の開催 於：ダイエー鹿児島店（7 月）
- ・ （仮称）薩摩川内市活動ネットワーク会議（9 月、3 月）：出席
- ・ かごしま国際フェスティバル（11 月）：パネル出展
- ・ 第 20 回青少年健全育成意見発表大会（薩摩川内市 2 月）：後援、審査委員として出席
- ・ 市立高江中学校 元気塾講演（8 月）：講話
- ・ JICA 国際協力パネル展（10 月）：パネル出展
- ・ 純心女子大学祭（10 月）：じゃっどブースでのラオスパネル展示
- ・ NPO 法人 ISAPH（久留米市）ラオスにおける保健医療国際協力報告会（12 月）：じゃっど活動報告
- ・ 市立入来中学校 元気塾講演（12 月）：講話

④ 広報部：

- ・ じゃっど新聞 58 号、59 号を発行
- ・ じゃっど活動紹介 パンフレット作成（1000 部）

◆じゃつど事務局訪問

- ・川内高校生（ラオススタディツアー派遣学生 OG）1名（5月、6月、3月）
- ・電力協同組合鹿児島支部執行委員長（3月）

2. ラオスでの活動

◆本年度活動対象校

Nong-No(ノンノ)小学校 2010年～

Nathair(ナテ)小学校 2003年～

Douang Bouddy(ドゥアンボウディ)小学校 2010年～

Ban Chang (バンチャン) 小学校 2011年～

Thadeindeng Tai (タディンデンタイ) Thadeindeng Neua (タディンデンネウア) 小学校 2004年～

◆活動内容

Nathair(ナテ)・・・プレスクール壁の完成、プレスクール用の幼児机、いすの供与、健康教育のためのDVDの供与、水供給のための道具支援、学校補修、教師対象のセミナー、スポーツ用品の供与

Ban Chang(バンチャン)・・・電動式ポンプの供与、水供給のための道具支援、

Douang Bouddy(ドゥアンボウディ)・・・教師対象のセミナー、スポーツ用品の供与

Nong-No(ノンノ)・・・教師対象のセミナー、スポーツ用品の供与

Thadindeng Tai、Thadeindeng Neua (タディンデン小学校)・・・教師対象セミナー、スポーツ用品の供与

○教師対象のセミナー

9月開催： 上記の5小学校

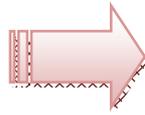
3 視察ツアー

- ・日本訪問 2011年4月13日～4月18日 コンサップ氏、ソムチット氏 ラオス活動報告
- ・ラオス視察 2011年12月24日～12月28日 小幡理事長1名 じゃつど活動視察
- ・ラオス視察 2012年3月14日 泊亜希子会員 ナテ小学校訪問視察



Nathair(ナテ)小学校のプレスクールを訪問した泊会員。絵本も届けました。

床にノートを置いて字をかいていたのが → →



ミニサイズの一人用イスとテーブルを
じゃつどから供与されて快適です！



テーブルはカラフルな
アルファベット表とラオス語表記もある数字表

Nathair (ナテ) 小学校で開催した教師対象の
セミナー。Dr マニパンが「煙草が及ぼす健康被害」に
ついて講話しました。



セミナー終了後はスポーツ用品を寄与しました。



壁が途中だった ↑ のが今年度完成しました ↓



平成 24 年度（2012 年）事業計画

1. 国内活動

①絵本部：じゃっど活動の広報、啓発を兼ねて、また地域貢献への意識も持って行う。

絵本“もやしもん”のラオス語シール貼り絵本の完成（残 60 冊）

②バザー部：ツアー時に物品を仕入れ、広報活動とともに年に 2 回のイベント時にラオス雑貨販売する。

③開発部：昨年に引き続き、以下を行う。

- ・鹿児島大学法学部にて講義「国際協力論」
- ・鹿児島大学にて講義「ボランティア論」
- ・東京女子医科大学「国際協力について」
- ・鹿児島大学ボランティア体験学生の受け入れ
- ・県内の国際交流活動に積極的に参加

④広報部：じゃっど新聞の発行、ホームページ更新、パンフレット配布、ボランティアスタッフの募集、他

2. 国内事業

①・ラオスやじゃっどの活動を鹿児島県内でもっと知ってもらうためにスタディツアーを企画、実施する。

- ・「20 周年記念ラオススタディツアー」関連事業
- ・2012 年 11 月下旬（平成 24 年 11 月 26 日～12 月 1 日頃を予定）
- ・ラオス滞在中ビエンチャン特別市で関係者を招いて謝恩会を実施する
1 月上旬にはツアー報告会を実施し 20 周年事業国内謝恩会を実施したい。

② 活動の歴史をまとめたパネル作成。スタディツアー参加者の報告をまとめた記念冊子作成、発行する。HP のリニューアル。

③「じゃっどパネル展」の開催

- ・鹿児島市と薩摩川内市で 2 回開催予定
- ・遠方の方へは会員を通して貸し出しを行いパネル展の開催を促す
- ・企業との連携・・・パネル展（地元企業）の共催

④助成金等

- ・今井記念海外協力基金（金 560, 000 円決定）
- ・薩摩川内市国際交流ネットワーク団体（予定）
- ・鹿児島県および薩摩川内市の各種助成制度への応募、他（予定）

3. ラオスでの事業の実施に関する事項

- ・今井基金による活動開始に伴い、ラオス側で日本人をスタッフとして雇用（有給）、これまで活動を行っていたコンサップ氏、ソムチット氏は、ラオス側責任者として活動の管理を引き続き行う

◆2011年度収入の主な内訳		
		単位/円
年会費	2000円× 139名/年	382,000
個人寄付		
※1 団体寄付	九州電力生活協同組合	500,000
助成金	薩摩川内市国際交流協会ネットワーク事業	50,000
机いす募金	のべ 55 の個人、団体より寄付	257,500
※2 研修事業	ラオス派遣学生スタディツアーは実施しなかった	
※3 雑収入	南九州ペプシコーラ売上手数料(じゃっど自販機/若松記念病院、東郷ゆつたり館)	月平均 7,555
※4 雑貨売上	純心大学学園祭、きやんせふるさとフェスタ	
◆2011年度支出の主な内訳(ラオス活動)		
※1 学校保健事業	支援校への教師のセミナー、視察調査、教材、DVD作成、小幡理事渡航費	280,961
※2 学校設備充実事業	小学校への教室建築資材、トイレ水道設備、机椅子作成、黒板、スポーツ用品の寄贈	347,312
※3 研修事業	ラオススタッフ渡航費、国内移動費、	437,552
◆2011年度支出の主な内訳(日本/ラオス)		
※4 普及・啓発事業	パネル展示(7月/11月)のぼり作成費、広報用ブラックボード費等	60,835
※5 人件費	ラオス人件費	103,226
※6 事務消耗品費	日本/ プリンターインク、レター用クラフト封筒、コピー用紙代他	27,147
	ラオス/ パソコン、プリンターインク、スキャナー、モデム他	165,662
※7 印刷製本費	"じゃっど"新聞印刷(2回発行)	18,460
	パンフレット作成(1000部)、コピー代、理事長名刺代、	83,493
※8 会議費	報告会会場代、イベント参加代、ラオス報告会お花代他	5,601
※9 通信費	"じゃっど"新聞の発送(3回)	51,440
	会合参加等の交通費	15,920
	切手代、年賀状代他	13,090
	NTT通話料、プロバイダ料	94,104
※10 修繕費	ラオス/車のメンテナンス(2回)	23,903
※11 租税公課	H21~22年度 法人市民税、法人県民税、事業税、法人税	179,800
※12 諸会費	JINIC年会費、日本貿易振興機構 アジア経済研究所年会費	40,000
※13 雑費	帳簿整理料(税理士事務所)	30,000
	自動振込手数料、振込手数料他	3,500
	ラオススタッフ食事代	6,000
◆2012年予算事業費の主な内訳		
学校保健事業	ラオスの子供たちへの保健衛生知識の普及活動、教師の教育セミナー、衛生の絵本、紙芝居の配布、スタッフ移動費移他	200,000
学校設備充実事業	バンチャン小学校校舎補修、プレスクール建設補助、トイレ設備他、	600,000
	机椅子作成	300,000
研修事業	スタディツアーの実施、スタッフ渡航費他	600,000
普及・啓発事業	設立20周年記念事業(ラオス/日本)の実施他	200,000
	パネル展関係(作成、スタッフ交通費他)	50,000

資産の部		負債と次年度活動準備金の部	
科目	金額	科目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
1 流動資産の部		1 流動負債	
①現金	20,481	①未払い金	0
②郵便預金	1,786,274	②前受け金	
③棚卸資産	106,829	③預かり金	
④未収入金	7,610		
⑤仮払金	705,886		
流動資産合計	2,627,080	流動負債合計	0
2. 固定資産		2 固定負債	0
		III 正味財産の部	2,627,080
合計	2,627,080	合計	2,627,080

監査報告

2011年4月1日～2012年3月31日の期間のじゃっどの決算に関し、事業は適正に実施され、収支計算書及び貸借対照表、諸帳簿は、会計原則に基づいて作成され、監査の結果、確かに相違ないと認めましたのでここに報告します。

2012年 5月 23日 監事 若田吉朗



①ラオス パネル展 ～会場：城山観光ホテル～

さつまパイロットクラブ主催のチャリティーパーティ会場前でパネル展示、説明しました



②ラオス パネル展 ～ 会場：ダイエー鹿児島店

・ラオスの学校、村の暮らし、町の暮らし、スタティツアー、等ジャンル別に作成し、展示しました。



・帖佐理事が鹿児島大学共通教育授業科目「ボランティア論」の講義をしている関係で、昨年に引き続き今年も鹿児島大学生2名の学生さんが会場準備、撤収作業、衛生教育用絵本へのラオス語シール貼り作業等のボランティア活動をしました。

* 活動に参加して（学生さんの感想）

- ・世界には衛生的にも十分でない環境で生活している子どもたちがいて、そういった子どもたちが少しでも衛生の知識を得ることが出来る手伝いをできたことはとてもうれしく思います。
- ・今回のボランティアでラオスの事を知ることができ、こういう活動をしている団体があることも知ることができました。自分がしたラオス語訳シール貼りの本を、ラオスの子供たちが見て喜んでくれたらいいなあと思います。

じゃっどは認定NPOとして国税庁から認定されています。
(国税庁認定番号:課法 11-3 認定年月日:平成 24 年 2 月 16 日)

じゃっどに寄附をすると 40%が還付されます！

※あわせて、住民税(10%相当額)も控除される場合があります。全国一律ではありませんので、お住まいの都道府県・市町村にご確認ください。また、相続により取得した財産の一部または全部を、寄附した場合は、寄附した財産に相続税が課税されません。

「認定NPO法人」への個人の寄附について寄附者のメリットがより大きくなりました。
これまでは、寄附金の額から 2,000 円を控除した額を総所得金額から控除する方法しかありませんでしたが、今回新たに税額控除が導入され、どちらかメリットのある方を選択できるようになりました。
例えば、課税所得 300 万円の人が 5 万円寄附した場合、5 万円から適用下限額の 2,000 円を引いた 48,000 円の 40%にあたる 19,200 円を所得から控除することができます。

【従来の所得控除方式】

*所得控除:所得から寄附控除額を引き、課税対象にならないもの

寄附金	適用下限額	所得税率	控除分
(50,000 - 2,000)	×	0.1	= 4,800

【新しく追加された税額控除方式】

*税額控除:税額から寄附控除額を差し引いたもの

寄附金	適用下限額	税額控除率	控除分
(50,000 - 2,000)	×	0.4	= 19,200

(注)参考:国税庁ホームページより

- 1.寄附金の額の合計は所得金額の 40%相当が限度
- 2.税額控除額は所得税額の 25%相当が限度

一般寄付、机イス募金寄付へのご支援

よろしく願います

※寄附金控除を受けるには、じゃっどが発行する受領書(領収書)の添付が必要となります。
振り込みでいただきます寄附金に関しては、1 月末日までに受領書をお送りします。

【事務局たより】

新規会員・ご寄付（2012年3月～2012年8月）

感謝の気持ちと共に、ご協力くださった皆様のお名前を記載させていただきました。（以下敬称略させていただきます）

■ **新規会員** 西敬子、神崎裕士、若松しづ子（薩摩川内市）西典子（福岡県）中村佐知子（鹿児島市）岩崎直子（東京都）今井裕子（北海道）

■ **平成24年度会費** 山本澄子、田中英世、辛島芳子、田中律子、神彰男、杉元悦子、新原千恵子、和田ミヨ、矢野千鶴子、西敬子、中村吉治、南修、南恭子、北住信子、若田吉朗、(株)ハートフル、神田安代、山下矣礎子、神崎侯至、神崎裕士、古田宣稔、増岡淳子、泊亜希子、牧田弘子、宮脇美智子、江口是彦、安永健次郎、菱刈昭郎、菱刈明子、中島清登、柴こうこ、久木野勲、東條勝代、小林キヨ子、土川京子、田中康代、（薩摩川内市）馬場寛利、森岡芳子、長友由紀子、増田隆信、増田康祐、鹿島友義、鹿島直子、時村誠一、時村ヨシ、時村睦子、中村佐知子（鹿児島市）川原恵子（阿久根市）森重学（霧島市）尻無浜むつみ、有川清猛、高橋真弓（いちき串木野市）田邊ツル子（大島郡）小山内美江子、宇井豊、森谷弥生（神奈川県）西典子、姫野治子（福岡県）丹沢佳子、澤田達男、高橋栄子、岩崎直子、阿部雅昭（東京都）サイヤ・キエンペット、藤島美由紀（愛知県）横林明雄、藤井洋（千葉県）今井裕子（北海道）中園寿紀（山口県）山内京子（広島県）

■ **平成25年度会費** 田中律子、牛之浜妙子、菱刈昭郎、菱刈明子、川畑善照（薩摩川内市）南武嗣、田中智恵子（鹿児島市）内田和子（福岡県）

■ **寄付金** 神彰男、杉元悦子、池田ユミ、若田吉朗、瀬戸山弘子、小林キヨ子、田中康代（薩摩川内市）西典子、姫野治子、内田和子（福岡県）丹沢佳子、高橋栄子、岩崎直子（東京都）長友由紀子、鹿島友義、鹿島直子、杉山禎実（鹿児島市）高野眞綾（埼玉県）中村安秀（大阪府）宇井豊、森谷弥生（神奈川県）

■ 机、いす募金

8口：田中英世（薩摩川内市）

4口：石山利江（薩摩川内市）高嶺澄子（鹿児島市）

3口：丹沢佳子（東京都）

2口：杉元悦子、神彰男、北住信子、若田吉朗、下茂帛子、立島尚子、小林キヨ子（薩摩川内市）小林義郎、岩崎直子（東京都）山内京子（広島県）

1口：西典子、姫野治子（福岡県）楠生正信（日置市）有川清猛（いちき串木野市）、馬場寛利、(株)南九州ペプシコーラ販売鹿児島北営業所、田中智恵子（鹿児島市）中園寿紀（山口県）宇井豊（神奈川県）阿部雅昭、貴美子（東京都）田中康代、川畑善照（薩摩川内市）

■ **大口寄附** 小幡順子（南さつま市）石山利江（薩摩川内市）高嶺澄子（鹿児島市）

■ **新聞発送協力** 立島尚子（ボランティア）

*お詫び：机いす募金（2口）坂口恵子（鹿児島市）前回新聞記載漏れでした。

【国内活動】

3月2日 情報発信による町づくり研修会 於：川内文化ホール（宮脇）

3月17日 ～きやんせふるさとフェスタ バザー、パネル
18日（牧田、田中、立島、柴、増岡、宮脇）

4月21日 第1回理事会（小幡、古田、帖佐、高橋）
オブザーバー参加（JICA九州 丸山氏、かごしま JICA 大内田氏）

5月12日 第2回理事会（小幡、古田、帖佐、高橋、宮脇）

5月23日 会計監査（若田氏）

5月26日 第20回 認定NPOじゃっど定期総会
於：すこやかふれあいプラザ

5月27日 さつまパイロットクラブチャリティー会場にてじゃっどパネル展示、活動紹介（高橋、田中）

6月8日 第3回理事会（古田、帖佐、小幡、神崎、高橋、宮脇）

6月8日 今井裕子さんを囲んでのじゃっど懇親会

6月9日 ラオス活動の今後の打ち合わせ会（古田、神崎、今井、宮脇）

6月14日 鹿児島大学講義（国際協力論）（帖佐理事）

6月19日 第1回学校関係者評価委員会 於：県立高等学校（古田理事）

6月27日 パネル展案内（南日本新聞催物欄）

7月8日～ ラオスパネル展 於：ダイエー鹿児島店
（増岡、小幡、田中、神崎、鹿児島大学ボランティア体験学習生2名）

7月13日 グラフかごしまインタビュー（古田、高橋）

7月23日 衛生教育絵本へのラオス語シール貼り作業（鹿児島大学ボランティア体験学習生1名）

7月25日 衛生教育絵本のラオス語シール貼り作業（鹿児島大学ボランティア体験学習生1名）

8月11日 第4回理事会（古田、帖佐夫妻、小幡、神崎、高橋、宮脇）

じゃっど INFORMATION

◆じゃっど スタディツアー最終募集!◆

イギリスの旅行誌で今年3年連続「行きたい国NO1」に選ばれたラオス:

2008年にはニューヨークタイムズで「行きたい国NO1」に・・・

残席 残りわずかです!



平成 24 年 11 月 24 日 (土) ~12 月 1 日 (土)

今年の見どころ

今年のスタディツアーはラオス最大の仏事行事、「タートルアン祭り」に日程をあわせてあります。1週間におよぶ前夜祭、当日は読経、托鉢が大々的に催されます。支援校の視察はもちろんの事、ラオスの世界遺産のひとつ、ルアンパバーンの町も散策できます。

日程はホームページご確認ください。詳細は事務局まで。 <http://www2.synapse.ne.jp/jaddo/>

◆ラオス語シール貼りのお手伝い募集◆

絵本“てをあらおう”(講談社から500冊寄贈)は、皆さまの御協力で約480冊程、ラオス語訳のシール貼りが完成しました。スタディツアーで訪問する時子供たちに届けます。引き続き1冊からでもお手伝いをお願いします。

まだ、返却されていない方は、早めをお願いします。11月ツアー時にラオスに届けます。

◆善意のご寄附を有難うございました!

薩摩川内市在住の石山さんが、日頃こつこつと貯めた500円玉貯金を、ラオスの子供たちのために使ってくださいと事務局に届けてくださいました。頂いた寄付金で、本年度

絵本“てをあらおう”200冊購入させていただきます!



机イス募金の申込みをされる石山さん

*石山さんはラオスに届ける絵本のラオス語訳シール貼りのボランティアもされています。

◆きゃんせふるさとフェスタに参加!

薩摩川内市観光課観光振興グループ主催のイベントです。今回は、九州新幹線全線開業1周年でもありました。主に、食べ物の出店が多い中、ラオスの雑貨に興味を持ち頂き足を止めて見入ってくださる方々がいらっしゃいました。ボランティアの皆様有難うございました。



左から牧田、立島、田中

左から増岡、宮脇(敬称略)

会員様の会費納入状況(会費有効期限)は、宛名シール内に記載してありますので、ご確認ください。(今年度平成24年度会費の有効期間は、平成24年4月1日~平成25年3月31日です)

※ゆうちょ銀行の自動引落しにて会費お支払の方は、支払日=8月30日となっております。

※振込用紙はすでに次年度会費を納入済みの方にも同封してあります。寄付金等のご協力にお使いいただければ幸いです。

等のご協力にお使いいただければ幸いです

じゃっどの活動は皆様の会費に支えられています。

机イス募金・寄付金、随時受け付け中です。

よろしくお願ひいたします。

ゆうちょ銀行: 02050-2-4746 口座名 JADDO

※※※じゃっど会員募集中です!※※※

★編集後記★

★じゃっど設立20周年、記念誌・式典など行事が多控えています。頑張って仕事して、式典で飲むぞ・・・いつも飲むことで終わりです?」(KAMI)

★オリンピックも終わり、日本は今年メダルの数を更新しましたねさて、ラオスからも3名が、競泳と陸上で参加していました。いつかラオスの国旗と選手名をテレビで見られる日を楽しみにしています。(アーモンドを毎日食べる はいぶりっじ)

★アデランス、ラオスに工場~オーダーメイド品 タイから移管の記事が8月18日付日本経済新聞に載っていました。人件費がタイの半分以下で、手織りの織物が伝統的に根付いているため「かつらの生産に適した手先の器用な人材を確保しやすい」と。ラオスの変わりつつある一面を感じました。(M.M)